

決算を迎える社長様へ

最新の決算対策情報【2026年版】



1.オペレーティングリース

当期の組成案件はなし。右記は9月分配案件。
初年度93%、次年度7%損金。期間は5年8ヶ月。
円出資ドル償還、損益分岐点レート 132.68円。

会計上の損益分配額	税務上の損益分配額	出資及び受取税金
▲ 93,039	▲ 93,039	▲ 100,000
▲ 10,365	▲ 6,961	0
▲ 14,721	0	0
3,192	0	0
3,618	0	0
8,296	0	0
145,920	115,000	115,000
15,000	15,000	15,000

メリット	初年度のみ出資
	100%の返戻が見込める 手続きが簡単
デメリット	最低1,000万からの出資
	中途解約不可 為替変動リスク

2.福利厚生制度

所謂ハフック。将来の退職金の積立と含み資産が形成され財務力強化

加入者		役員2名/従業員30名	経過	解約返戻金	返戻率
保険金	役員	5,000万円	3年	33,463,000	71.2%
	従業員	1,000万円	5年	68,506,000	87.4%
年払保険料		15,669,580	10年	156,263,000	99.7%
損金算入額		7,834,790(50%)	15年	218,974,000	106.3%

メリット	1/2損金計上できる 内部留保できる 遺族への保障対策
	全員加入が原則 手続きが煩瑣 周知する必要がある
デメリット	

3.役員退職金積立

4割損金85%返戻。ピークは概ね5年~10年で災害保障のみのプランが主流

加入者		60歳社長	経過	解約返戻金	返戻率
1回の入院につき	一時金	10万円	3年	23,064,000	76.5%
	11日以降	1日につき1万円	5年	42,654,000	84.9%
がん診断給付金	50万円(悪性・上皮内)	支払回数 1年に1回	7年	59,733,000	84.9%
			10年	85,371,000	85.0%
がん診断給付金		50万円(悪性・上皮内)	損金算入額		全額損金 (30万特例)

メリット	全額損金計上できる 払込後は個人で終身保障 低廉な掛け金
	毎年掛ける必要 告知に抵触する可能性 30万超となるケース
デメリット	

4.全額損金(医療・がん)

終身保障短期払商品
年払30万までは全額損金扱。払込後は個人に名義変更。

加入者		60歳社長	経過	解約返戻金	返戻率
保険金	3億円	10,041,300	3年	23,064,000	76.5%
	年払保険料		5年	42,654,000	84.9%
損金算入額		4,016,520	7年	59,733,000	84.9%
損金算入率		40%	10年	85,371,000	85.0%

メリット	4割損金計上できる 手続きが簡単 退職金積立として活用
	100%返戻とならない 毎年掛ける必要 解約時益出しとなる
デメリット	

5.全額損金(定期)

定期保険枠として、
年間30万まで全額損金。少額での資産形成として活用。

加入者		53歳社長	経過	解約返戻金	返戻率
保険金	800万円	299,232	3年	530,000	59.1%
	年払保険料		5年	1,040,000	69.5%
損金算入額		全額損金 (30万特例)	10年	1,140,000	76.2%
			15年	1,190,000	79.9%

メリット	全額損金計上できる 死亡保障も付加 低廉な掛け金
	100%返戻とならない 毎年掛ける必要 30万超となるケース
デメリット	

詳細なレポート送付いたします。

下記ご記入のうえ、FAXにてご返信いただくか、QRコードを読み取ってご請求下さい。

日本財務

にご相談ください！

『決算対策情報 2026年6月版』

詳しくはコチラ→

